

シンポジウム 2 - 1

福井県の高等学校における理科教育活動

前田 櫛夫

福井大・教育地域科学部・生物

福井県の高等学校と大学との連携による理科教育活動とその展開について報告する。高等学校と本格的に連携活動が行われたのは福井大学と福井医科大学とが統合されて、新生の福井大学に生命科学複合研究教育センター(以下、生命センターと略)が平成 17 年度に設立されてからである。

生命センターでは生命科学の研究、大学院の教育、生命科学の啓発と社会貢献の 3 つの部門を設けて、活動を開始した。社会貢献部門の大きな活動として県内高校生を対象に生命科学や生命医科学を将来の進路選択の一助となりうるようなプログラムを開催してきた。県内高校生物教員の研究会である福井県高校生物研究会と共同開催を図り企画運営してきた。これらの高校生と高校教員との企画を生命センターでは教育集会事業とし、名称を生命科学クラブとして 7 年に及ぶ活動してきたことについて報告する。